

報道関係者各位

Zee Boon

News Letter Vol,2



2017年2月28日

ジー・ブーン株式会社

<IT企業のイベントレポート>

日タイ著名人も気分はジャパニーズサムライ！ 出展ブースで戦国武将と花魁をお披露目 3日間3,000人が記念撮影 フォトスタジオ「姫と侍」ジャパンエキスポタイランド2017初出展

ITサービス事業を運営するジー・ブーン株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:後藤稔行)は、2017年2月10日(金)~12日(日)に開催されたジャパンエキスポタイランド2017で、当社タイ事業の戦国武将の甲冑と花魁(おいらん)衣装を着て撮影が出来るオープン型フォトスタジオ「姫と侍」を初出展しました。

ニュースレター第2弾は、当社タイ事業におけるジャパンエキスポタイランド2017出展イベントレポートをお届けします。



屋内最大ステージ「ART & CULTURE STAGE」にて

■豪華絢爛な戦国武将と花魁に会場内が騒然

今回の出展は、当社日本オフィスとタイオフィスの日タイ合同の初プロジェクトで行われ、ジャパンエキスポタイランド2017ではブース4コマを使用し、インターコンチネンタルホテルにある当社運営のフォトスタジオ「姫と侍」を再現しました。ブースでは、日本オフィススタッフ11名、タイオフィススタッフ10名、合計21名が「姫と侍」の告知に務め、両国スタッフが戦国武将と花魁姿に扮して来場者の方々に和文化の素晴らしさを間近に堪能していただきました。また、ブースでは彼らと記念撮影が出来ることもあり、そのため周辺は撮影場面を見ようと人だかりが出来、一時期は通行困難に陥るほど大盛況を見せました。

この度のジャパンエキスポタイランド2017の来場者は、去年を上回る60万人が訪れ、当社のブースでは開催中3,000人の来場者が記念撮影を行い、うち1,500人が会員となり、早期予約も殺到するなど、当社としても大成功を収めました。



来場者も花魁に思わずうっとり…



タイは仏教国。戦国武将に敬意を払い合掌

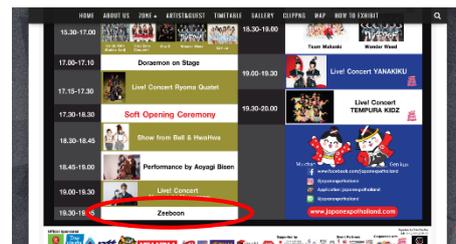
■屋内ステージ

エキスポ内にはステージが大小あわせて9つあり、屋内最大級の「ART & CULTURE STAGE」では連日、日タイのアーティストやゲストによるショーが繰り広げられ、当社も3日間にわたり、戦国武将、花魁、忍者によるストーリーダンスを披露し、フォトスタジオ「姫と侍」の商業ルを行いました。

ステージ上では、華道家、假屋崎省吾先生もご登壇され、一緒に記念撮影をしていただくサプライズハプニングもありました。



華道家、假屋崎省吾先生に直江兼続の兜をかぶっていただきました。



ジャパンエキスポタイランド 2017 ホームページより



戦国武将と忍者のダンスパフォーマンス



登壇したアーティストたちと

■屋外ステージ

日本の大手自動車メーカーがスポンサーを務める野外ステージ開催最終日には、タイの人気俳優ボーイ・パコーン・チャップリラックが当スタジオ所有の戦国甲冑に身を包み、トークショーを行いました。



バックヤードで 当社のタイスタッフと



人気上位 5 位内に位置するタイのキムタク、ボーイ・パコーン・チャップリラック

当社としても初出展となりました「ジャパンエキスポタイランド2017」初日は、来場者へのアプローチや言葉の問題など様々な課題がありました。しかし、当社が得意とするチームワークで、最終的に来場者はじめ日タイ著名人にも憧れのジャパニーズカルチャーを堪能していただきました。

当社は、日本で唯一の「ドリーム企業」です。その概念は、社員1人1人が自分の夢をビジネスで叶え、事業を通し夢を実現していきたい企業やお客様にワクワクするサービスや環境を提供する世界一の夢応援サポート企業を目指しています。当社は、これからも夢を持っている人や企業に対し、様々なサービスを提供していきます。

■ 出展概要

- 名称 ジャパンエキスポタイランド2017
(主催・運営:G-Yu Creative)
- 会期・会場 2017年2月10日(金)～12日(日)
セントラルワールドプラザ
(セントラルワールドスクエア&プラザ
内イベントゾーン)
- ブースNo, 屋内Atrium(ジャパンプロモーション
ゾーン)A23・24・26・27
- 展示内容 ●戦国甲冑を着たモデルと写真撮影
●花魁の衣装を着たモデルと写真撮影
●撮影作品のビフォー、アフター写真展示
- 入場料 無料



ジャパンエキスポタイランド 2017 内当社出展ブース風景



タイ版アキバ系女子も戦国武将と記念撮影

■ 店舗概要

- 店 舗 名 姫と侍
- 住 所 Room L05.L06.Lobby Floor,President Hotel
and Tower,
973,Ploenchit Road, Lumpini, Pathumwan,Bangkok 10330,Thailand
- 営業時間 10:00～20:00
- T E L +66(2)656-0137
- E-mail hime-samurai.studio@zeeboon.co.th
- 店舗面積 70㎡



インターコンチネンタルホテルにある当社運営のフォトスタジオ「姫と侍」

< 本件に関するお問い合わせ先 >

ジー・ブーン株式会社

広報担当 : 田村
レンタルスペース事業担当 : 岩上
電話 : 03-5207-8180
E-mail : pr@zeeboon.co.jp

ジー・ブーンPR事務局

担当 : 新保
電話 : 03-5411-0066
携帯 : 080-9874-4858
E-mail : pr@real-ize.com

■会社概要

- 社名 ジー・ブーン株式会社
- 英文社名 ZEEBOON Co., Ltd.
- 代表取締役 後藤稔行(ごとうとしゆき)
- 本社所在地 東京都千代田区神田須田町 2-19
野村第3ビル 6F
TEL 03-5207-8180 FAX 03-5207-8189
- ホームページ <http://www.zeeboon.co.jp/>
- 設立 2006年7月7日
- 資本金 4,180万円
- 事業内容 IT支援事業
タイビジネス支援事業
メイドインジャパン雑貨SHOPの運営
教育セミナー事業

※ 当社は、企業と社員、双方の夢実現の為に働く2ゴール達成企業「ドリーム企業(※商標登録第5592966号)」並びに「ドリームマネジメント(※商標登録第5539813号)」を目指しています。

■事業概要

ジー・ブーン株式会社は「ドリーム企業」という定義のもと、様々な事業を展開しています。当社は夢の大切さを理解しており、企業の夢と社員の夢を融合させてこそ、最大のパワーが発揮されると考えています。現在は、IT支援事業、タイビジネス支援事業、メイドインジャパン雑貨SHOPの運営、教育セミナー事業など様々な事業を展開しており、今年はさらにタイで新たに新事業を展開する運びとなりました。今後も更に新しい業態の事業を計画し、夢を叶えたい企業と人へ夢を叶える為に必要で有利なモノやサービスを提供していきます。

■社名の由来

ジー・ブーン (商標登録第 5218618 号)

ジー・ブーン(株)の社名は、「自分・自己」があつてこそその企業である姿を表現しています。ZEE の「Z」はアルファベットで一番最後の文字になります。即ち、Z は「究極の完結」を意味し、BOON は英語で「利益・賜りもの」を指します。つまり、自分達の英知や努力をもって、究極の「恵み」を獲得していく想いがこめられています。

■シンボルマークについて

ZEEBOON



全文字異なる色を使用していることは、色んな個性があつて良いことを意味し、また、「O」の目のマークと「N」の「↑」矢印が組み合わせることで、自分をしっかり見ながら自ら向上(成長)させていくことを表しています。

「ジブの夢冒険」に登場する竜(ドリームドラゴン)。人々の夢を追いかけエネルギーを糧に成長を続け、全世界に沢山の夢の種を放出することができるようになる。全世界がもつともつと夢で満ち溢れるようにという願いが込められています。